

# 夢をかなえる ライフプランニング教室

主催/NPO法人 日本ファイナンシャル・プランナーズ協会(日本FP協会) 共催/日本教育新聞社 後援/朝日小学生新聞 など

将来の夢を実現する  
道のりを考える



山形市立第九小学校6年生



日本ファイナンシャル・プランナーズ協会(日本FP協会)は、人生の夢を実現するために一人ひとりの生き方にあったお金の知恵を身につける「パーソナルファイナンス教育」に様々な形で取り組んでいる。その一つ「小学生『夢をかなえる』作文コンクール」の一環として、山形県の第九小学校と新潟県の鳥屋野小学校で出張授業「夢をかなえるライフプランニング教室」が行われた。

## 未来の計画を実現するには かかる費用を知ることも必要

体育館に集まり、待ちきれない様子の山形市立第九小学校6年生の児童たち。講師を務めるCFP®認定者(ファイナンシャル・プランナー)の戸田節子さんが前に立つと「よろしくお願ひします」と大きな声であいさつを返して、「夢をかなえるライフプランニング教室」が始まった。

最初にファイナンシャル・プランナーの仕事について紹介。ライフプランニングとは「未来の計画をたてること」、そしてファイナンシャル・プランナーはその手伝いをする人、といった説明



〈講師〉  
CFP®認定者  
(ファイナンシャル・  
プランナー)  
戸田節子さん

を児童たちは真剣な表情で聞いていた。

次に、夢をかなえるための計画づくりを教わる授業。戸田さんが「夢がある人?」と質問すると、「サッカー選手」「漁師」などの意見が。さらに飛行機の機長を例にして、「どうしたらなれるのか」「何にお金がかかるのか」をみんなで考えた。「機長になるには副操縦士の経験が必要です」「専門的な勉強をする学校の授業料がかかります」と説明されると、「知らなかった」「そうなんだ?」と興味津々の様子。大きくうなずいたり、メモを取ったりしながら、なりたい職業に就くためには、年齢

ごとに必要な努力や勉強とその費用を考えると、  
ことが大事だと学んだ。

## ライフプランシートをつくり 夢をかなえる道のりを考える

目標に向かって計画を立てることの重要性を教わった後には、夢を実現する道のりを年齢ごとにまとめるライフプランシートづくりにチャレンジ。一人ひとりがつくるだけではなく、4~5人のグループに分かれて1枚を作成した。

まずは、夢とその理由を記入。薬剤師、警察官、宇宙飛行士、ユーチューバー、スポーツ選手……。「人を助けたい」「みんなを笑顔にしたい」「悪い人を捕まえたい」など理由は様々。「何が必要かな?」「月謝や遠征費がかかるよ」「大学にも行かない」と、児童たちは多数決をとったり、話しあったりしながら楽しそうに計画を立てていた。

「発表したいグループはありますか?」。戸田さんが問いかけると、「ハイ!」「ハイ!」といったところで勢いよく手が挙がった。その中で三つのグループが発表。「建築士」「中学の歴史専門の先生」「パン屋」になるための道のりが語られ、どのグループも年ごとに努力すること、費用について細かい計画が立てられていた。

講義とシートづくりを通して、ライフプランニングの大切さを学んだ今回の授業。最後は「ありがとうございました」と児童たちの元気な声で幕を下ろした。



新潟市立鳥屋野小学校6年生



〈講師〉  
AFP認定者  
(ファイナンシャル・  
プランナー)  
氏家祥美さん

## 第11回 小学生「夢をかなえる」 作文コンクール

課題図書を読んで、「私の将来の夢」をテーマに、  
作文とライフプランシートをつくらう!

### 応募方法

課題図書「夢をかなえる」を読み、作文(中・低学年部門1~4年生:400~800字 高学年部門5~6年生:600~1200字)とライフプランシートを作成して、〒105-8436 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー8F 日本教育新聞社「小学生『夢をかなえる』作文コンクール」係へ送ってください。

詳しくはウェブサイト  
<http://www.jafp.or.jp/school/>をご覧ください。

※課題図書が読めるほか、ライフプランシートがダウンロードできます。  
※課題図書の無料配布も行っています(先着順・総数5000冊)。

主催:NPO法人 日本ファイナンシャル・プランナーズ協会(日本FP協会)  
共催:日本教育新聞社  
後援:文部科学省/金融庁/金融広報中央委員会  
全国都道府県教育委員会連合会  
公益社団法人日本PTA全国協議会/全国地方新聞社連合会  
朝日小学生新聞/株式会社学研プラス/日本FP学会